

令和5年度 第2回へきなん市民環境会議定例会 会議録

と き 令和5年6月1日(木)
午後7時から午後8時まで
ところ 碧南市役所談話室2、3
司 会 角谷

○出席者 13名

○欠席者 2名

1 全体協議

(1) オオキンケイギク一斉駆除活動結果報告と反省及び改善点について

- ・総勢81名の参加で駆除量は680kg
- ・へきなん環境会議でびっちゅう鍬を5本購入。来年度使用のため
- ・高価な物(火が入っている)びっちゅう鍬を使用するほうがよい
- ・多くの参加者が根から駆除が行えていない。周知方法を検討。
- ・来年度のチラシに駆除動画のQRコードを載せる。
- ・市民会議のメンバーが気づいたら教えながら実践する。
- ・高校生には優しく丁寧にレクチャーすればやってくれる。
- ・今回は企業の方が参加してくれてとても良かった。
- ・高校生が素直に聞いてくれて駆除活動をしてくれた。終わった後も帰りの道中に生えているオオキンケイギクをたくさん駆除してくれていた。
- ・へきなん市民会議のメンバーも年をとってきたので若い人たちに参加してもらえようようにしなければいけない。
- ・来年度は入り口付近の草刈りを事前に行い自家用車が通れるようにしておくことも検討する。

(2) 植木市について。来年度に向けて改善点について

- ・今回は日陰のドーム内で植木市を行ったという事で、過去に炎天下の中でおこなっていた経緯からするととても快適であった。
- ・来年度の必要備品として、鋤簾(じょれん)を2本購入4,100円

- ・へきなん市民会議のブース場所もとても良く、数多くの方に環境宣言、周辺清掃美化宣言の登録をたくさんの方にしていただいた。
- ・今回の配置された場所は、参加者の流れがとてもスムーズになっていて一番目に付く場所であり、ゴミ処理キッドは45分で配り終えた。
- ・ふれあいフェスティバルは人手も多いが様々な人が来られるので自然や環境に興味のない方もたくさんいるので人を集めるのに苦労した。
- ・植木市は自然や環境などに興味がある人たちが参加されたので、生ごみ処理キッドもすぐに配布終了となり、食品ロスのアンケートも興味を持って聞いてくれた市民も多く盛況であった。
- ・啓発品ボールペンやポケットティッシュがあったので参加者を呼びかけやすかった。
- ・啓発品があったので、アンケートや環境宣言登録者も気持ちよく答えてくれた感じがした。
- ・生ごみ処理キッド10セットではすぐになくなってしまう。量を少なくして個数を増やせないか？
- ・4人ほどの家族を想定し処理能力を計算して、量の数値を出しているのだから、量を少なくすることは能力低下するので出来ない。
- ・生ごみ処理キッドについては来年度20個配布する予定。
- ・またそれにともない準備にも時間がかかるし人手も足りないのだから来年度はできる限り会議メンバーには参加してもらうことをお願いしたい。
- ・人手が増えれば食品ロスのアンケートも増えるし、何よりも参加していただいた市民に対し深い説明が出来ることで理解を得られることに繋がると考える
- ・食品ロスアンケートでは市民から意見をたくさんもらった。※アンケート結果参照
- ・生ごみについて考えてくれている人が多かった。食品ロスについて関心を持ってくれた人も多かったのだからとても良い植木市での活動だったと感じた。
- ・来年度の植木市も今回の場所での開催を望む。

2 その他

(1) 油ヶ淵水環境モニタリングについて【6/4(日)8:00 鷺塚公民館】

担当：鈴木恵、加藤、中根、~~杉浦~~捨、角谷、須田

杉浦さんは4月に参加してくれた。

- ・ 4日（日）のモニタリングは出来る限り少雨でもやってもらいたい
- ・ たくさん雨が降っているようなら、延期してもらってもよい。
- ・ 延期なら9日（金）にモニタリングを行う。
- ・ 参加メンバーは、竹原、高田、岩戸
- ・ 4日（日）角谷の携帯に参加者は7時30分に携帯 TEL すること
- ・ モニタリングをやるかやらないかは角谷が当日判断する。

(2) 元気ッス！へきなん打ち水大作戦について

日時：7月29日（土）

予定時刻 13時～（現地集合） 16時まで

- ・ 中学生ボランティアの数が例年の倍くらいの数になる予定。
- ・ 7月の定例会で全体の流れや作業内容など資料をもって事務局が示す。
- ・ 7月には中学生ボランティアの数も把握できている。
- ・ 中学生ボランティアが増えることで車の台数を増やし、打ち水エリアの延長も考えているがそれは可能か？
- ・ 車両が増えたら、運転手の確保、まとめ役人手不足、ひしゃくやバケツなど増やすこと、タンクの用意などやらなければいけないことが多くなる。
- ・ 昔は3台で水打ちをやったことがあるがスペースが広すぎて、アピールできなかった経緯がある。車両は2台で行ってほしい。
- ・ 集合時間は、13時30分となっているが、売店エリアの水打ちがなくなったことを考えると遅くてもよいのでは？
- ・ 集合時間や詳細については7月の定例会で決定する。
- ・ 参加できる方 竹原、高田、岩戸、杉浦捨、鈴木恵、中根
- ・ 中学生ボランティアのまとめ役レクチャーについては過去の経験者である菅原から7月定例会時にでも説明をうけることとする。

(3) ゼロカーボンシティーについて

- ・ 2年前はほとんどの市町村が表明していなかった。
- ・ 2019年11月に豊田市。2022年に愛知県。2023年2月に碧南市。
- ・ 836番目だという。資料をよく読んでほしい。

(4) コウモリを見てもみよう会について

- ・西三河南部生態系ネットワークから参加募集がきている。興味のある方は参加してください。

日時：6月17日（土）第1部 座学 15：00～17：00

第2部 観察会 18：00～20：40

場所：あいち海上の森センター

参加費：無料

申し込み期限：6月11日（土）まで

(5) 捨て猫が子猫を産み、ネコが多くなってきた。

- ・対応策を考えなければいけないのだが、どなたか良い対策があれば教えて欲しい。

次回開催 令和5年7月6日（木）

碧南市役所談話室2、3